

ふだんのくらしをしあわせに



「社協」は、社会福祉協議会の略称です

しばた社協だより

あなたの未来は
誰に託しますか？

令和3年度

- ・セカンドライフ応援講座
(市民セミナー)
- ・成年後見セミナー in しばた
を開催します

日にち

令和3年 **12月23日**(木)

【第一部】午後1時30分～ 【第二部】午後2時45分～
※どちらか1つのみの参加も可能です

会場

生涯学習センター 講堂

※詳細は2ページを
ご覧ください。

定員

80名(申し込みが必要です)

編集・発行



社会福祉法人 **新発田市社会福祉協議会**

しばた社協だよりは、ボランティアグループ音声訳「むぎの会」により音声訳されています。

令和3年
11月15日

11 月号

No. 395

受賞おめでとうございます

表彰受賞者（国・県関係）のご紹介
（順不同・敬称略）

緑綬褒章

新発田点訳奉仕団まどかグループ

全国社会福祉協議会会長表彰

○民生委員児童委員功労

猿子 洋司

○永年勤続表彰

野村 資子

新潟県知事表彰

○社会福祉事業功労（団体）

手話サークル 木の芽の会

音声訳 むぎの会

新潟県社会福祉協議会会長表彰

○永年勤続表彰

田村 千恵美 江口 由美子

兼田 育 渡邊 恭子

若月 真澄 伊藤 勝利

小林 優子 佐藤 育子

下條 尚子

新潟県共同募金会会長表彰

○従事者・功労者に対する表彰

稲垣 恵美子

想いを託すということ

新発田市でも高齢化が進み、
空き家の問題もよく目にする光景に：
今元気なうちに、
今自分の想いを伝えられるうちに、
出来ることから始めてみませんか？

第一部

午後1時30分～午後2時30分
令和3年度 セカンドライフ応援講座

未来の約束セミナー

～公正証書遺言がその約束守ります～

第二部

午後2時45分～午後3時45分
令和3年度 成年後見セミナーinしばた

転ばぬ先の杖！ 知っておきたい後見制度

～任意後見制度の概要と委任契約
・成年後見制度～

※どちらか1つのみの参加も可能です

日にち 令和3年 **12月23日** (木)

会場 生涯学習センター 講堂

講師 新発田公証役場 公証人 こんま さぶろう 今間 三郎 氏

定員 80名 (申し込みが必要です)

〈申し込み・問い合わせ先〉
新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000



赤い羽根共同募金街頭募金 ~お礼とご報告~



10月1日~10月3日のうちの3日間、市内の店舗前や施設において、自治会協力者、福祉団体など130名を超える方々にご協力いただき、新型コロナウイルス感染症予防対策を行い街頭募金活動を実施しました。募金いただいた皆さま、参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



街頭募金合計額

171,512 円

(3日間、7か所で実施)



【協力団体(敬称略・順不同)】

新発田市健民少年団、オムレツクラブ、新発田市民生委員児童委員連合会、新発田市自治会連合会、新発田市老人クラブ連合会、日本ボーイスカウト新潟連盟新発田第一団、NPO法人新発田市手をつなぐ育成会、NPO法人新発田市手をつなぐ育成会本人の会「スマイル」、NPO法人作業所あゆみ、NPO法人自立生活センター新発田、NPO法人はとの会、NPO法人しば草会、NPO法人フリースペースみのり、住吉地区自治会連合会、城北町1丁目自治会、松岡相撲保存会、第七区町内会、新発田市消費者協会、傾聴ボランティアサルビア、NPO五十公野山もりづくりボランティアの会、敬和学園大学、橋本自治会、上荒沢自治会、動木橋区、しばたIRORIの会、下三光自治会、西園町3丁目町内会、五十公野地区避難所運営委員会、中曽根団地あやめ自治会

【実施場所(敬称略・順不同)】

ウオロク(住吉店、東新町店、緑店)、チャレンジャー新発田店、新発田駅、新発田市役所、東中学校

しばた社協だよりは皆さまからいただいた『赤い羽根共同募金』の配分金と社協会費で発行されています。

赤い羽根共同募金『公募型助成』のご案内

1. 地域支え合い活動支援事業

誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくりを推進すること及び先駆的・開拓的な住民参加型事業を応援することを目的に、令和4年度に実施する取組に対し、公募型による助成を行います。

- ① 安心・安全な地域づくり事業
- ② 日常的な支援を必要とする方々への生活支援事業
- ③ 地域活動支援事業

対象団体 新発田市内で地域住民を対象に自主的・自発的に進める地域福祉活動を行う組織等で、共同募金の趣旨について理解、共感し、この活動に自ら積極的に参画、推進する団体。

助成金額 上限15万円
 ※総事業費の1割は自己負担となります。
 ※公募型助成の予算を超える申請があった場合は、申請金額が減額となります。

2. 福祉団体等活動助成事業

地域福祉活動の活性化を目指し、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくりを推進する福祉団体等に対して、令和4年度に助成金を交付します。

対象団体 (自主的・非営利・公開を原則)
 新発田市内で地域住民を対象に自主的・自発的に動を行う団体、連合会及び協議会 等

助成金額 団体の自己資金及び構成団体数によって上限を設ける。

募集期間 令和3年11月15日(月)~12月28日(火)

資料請求・申込先 〒957-0054 新発田市本町4-16-83
 新発田市共同募金委員会(新発田市社会福祉協議会内)

TEL 23-1000 FAX 26-3300 新発田市社協ホームページ <http://www.shibata-shakyo.or.jp>

地域貢献型リサイクル『羽毛プロジェクト』

~使わない羽毛製品が募金になります~

【ダウン率の確かめ方】

表地	ナイロン	100%
裏地	ナイロン	100%
中わた	ダウン	90%
	フェザー	10%

お手持ちの**羽毛製品**の品質表示をお確かめください。
 ダウン ○○%
 フェザー ○○%
 といった表示があります。回収の対象は**ダウン50%以上**のものです。

ポイント!

- 穴があいている
- 汚れている
- 綿布は回収できません

『羽毛プロジェクト』とは
 使わなくなった**羽毛製品**を回収し、羽毛をリサイクル業者に買い取っていただき、買い取り金額を赤い羽根共同募金に寄付します。
 家庭にある使わない羽毛製品を寄付して地域福祉に貢献しませんか。ご協力をお願いします。

特定非営利活動法人 新発田市手をつなぐ育成会

☆問い合わせ先☆

代表: 籠島

TEL: 28-7820



よさこい



太鼓倶楽部



絵手紙クラブ

私たちは、障がいのある子供をもつ家族の会です。その中でも、障がいのある本人が主体となる団体『スマイル』の紹介をします。

スマイルは平成15年に設立され、活動の内容を自分たちで決め、運営も自分たちで行っています。当時は孤立している人が多く、仲間作りを目的にスタートし、自分の自立のため・仲間の自立のために活動しています。活動内容は、警察を呼んでの防犯教室・マナー講座・料理教室等を開催しています。

手をつなぐ育成会では、よさこい・太鼓・絵手紙等のクラブ活動もしています。よさこい・太鼓は、市内のイベントで発表し、コロナが広がる前は、地域の方に声をかけて、手芸教室を開催していました。

他にもいろいろなクラブ活動があります。各クラブでお手伝いしてくれるボランティアを募集しています。

障がいのある方と接してみたい方、ぜひお問い合わせください。見学だけでも大歓迎です!

特定非営利活動法人 はとの会

☆問い合わせ先☆

代表: 長谷川

TEL: 26-1899

はとの会では、聴覚などに障害のある人達の日常生活支援をはじめとした福祉活動を行っています。

手芸品・民芸品などの創作品の制作、共同作業、製品の販売など一連の作業を通じて利用者が社会とつながりを持ち、多くの人々と交流を深められる様に取り組んでいます。

手作り製品は、作業所やイベントなどで販売し、牛乳パック椅子、布手提げ袋、木製玉手箱など、はとの会の作品は、仕上がりが丁寧だと好評価を頂いています。中心市街地の上町商店街に位置し、地域の皆さんの誰もが気軽にふらっと立ち寄れる居場所を目指しています。

「上町地域ふれあいルーム」では、いろいろな趣味の方々が利用しています。「小さな郵便」は郵便切手類の販売もしています。本好きの人にはたまらない古本が多数あります。

また、手話ができる職員が多数いるので手話に触れてみたい人、簡単な手話を覚えたい人には、お勧めです。是非見学に来てください。



盲ろう通訳介助



コースター作りの様子



かご作りの様子

問い合わせ先  社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

〒957-0054 新発田市本町4-16-83 (ボランティアセンター内)
TEL: 23-1000 FAX: 26-3300 (土・日・祝日を除く)

ホームページ <http://www.shibata-shakyo.or.jp>
社協だより (PC版) がご覧になれます

